

様式第 6 号(第 6 条関係)

2017年10月31日

朝来市議会議長 山本 正之 様

会派の名称 仁志会  
会派代表者の氏名  
経理責任者の氏名

波多野 優  
森下 恒夫



平成 29 年度収支報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例第 7 条並びに同条例施行規則第 6 条第 2 項の規定により、平成 29 年度の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

記

1 収入

科目	金額	摘要
政務活動費	420,000 円	@10,000 円×7 カ月×6 人
計	420,000 円	

2 支出

科目	金額	摘要
調査研究費	381,778 円	平成 29 年 7 月 3 日～4 日分 : 381,778 円
研修費	円	
広報費	円	
広聴費	円	
要請・陳情活動費	円	
会議費	円	
資料作成費	円	
資料購入費	円	
計	381,778 円	



3 収支差引残額

収入総額 420,000 円 - 支出総額 381,778 円 = 38,222 円

様式第7号(第7条関係)

平成29年7月20日

朝来市議会議長 山本 正之 様

会派の名称 仁志会  
会派代表者の氏名 波多野 優



### 政務活動費の成果に関する活動報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第3項の規定により、平成29年度政務活動費の成果について報告します。

#### 記

#### 1 活動事項

調査研究

#### 2 実施日

平成29年7月3日～7月5日

#### 3 参加議員氏名

波多野優、丸尾行子、森下恒夫、木村圭介、嵯峨山博、吉田俊平

#### 4 活動内容

平成29年7月4日～5日に管外視察を行いましたので、下記に報告します。

##### 1. 視察日時・視察先

① 平成29年7月4日(火) 午前9時00分～午前11時00分頃

対馬市役所

「島おこし協働隊の現状等とその後の取組み等について」

② 平成29年7月5日(水) 午前9時00分～午前11時00分頃

壱岐市役所

「友好都市提携締結の経緯と交流の現状について」

##### 2. 各市の概要

《対馬市》

対馬市は、九州の最北端に位置し、行政面積は708.65km<sup>2</sup>。人口は31,545人(平成29年5月31日現在)で、平成29年度当初予算は309億6,700万円。議員定数は19名。

## 《宍州市》

宍州市は、長崎県の北部に位置し、行政面積は139.42㎢。人口は27,367人（平成29年5月31日現在）で、平成28年度当初予算は225億2,300万円。議員定数は16名（欠員1名）。通年議会。

### 3. 視察内容

#### 《対馬市》

対馬市は、世帯数の減少は少なく高齢化率は34.6%で、核家族化・高齢化が進んでいる。産業としては、第三次産業の就業率が高く、66.9%となっており、商業年間販売額は414億2,400万円で、1商店当たり9,330万円と高額なのが特徴である。

また、島内学校卒業者の91.8%が島外に流出している。

そうした中で、地域おこし協力隊制度を活用した島おこし協働隊による地域力の強化を目指されている。当初は、協働隊員の定住化を目指していた訳ではないとの事であった。協働隊のミッションは市が示しているとの事である。

第1期協働隊5名（応募30名）で、生物多様性担当1名、デザイン担当2名、レザークラフト1名、薬草担当1名。第2期協働隊3名で、生物多様性担当1名、有害鳥獣対策担当1名、民間伝承担当1名。第3期協働隊3名で、島の食材担当1名、島の森再生担当1名、島のタウンマネージャー1名。第4期協働隊5名で、域学連携教育コーディネーター1名、つしまミュージアムプロモーター2名、対馬農協・島のもん魅力発信デザイナー1名、島の循環型農法推進プランナー1名。第5期協働隊2名で、生物多様性担当1名、教育コーディネーター1名。第6期協働隊3名で、エコツーリズムプランナー1名、教育コーディネーター1名、学生研究員1名。

協働隊員の任期満了後であるが、対馬市に定住した方が現在8名との事である。その内訳は、一般社団法人MIT設立2名、NPO法人対馬次世代協議会設立2名、一般社団法人daidai設立1名、地元男性と結婚・自然農法推進1名、起業に向けて準備中2名。

一般社団法人MITについて、MITは“みつける、いかす、つなぐ”の略である。MITは第1次協働隊員と国土交通省離島振興課職員との出会いと発展がめぐり合わせのきっかけとなっている。

現在の予算額は2,300万円。メンバーは7名、業務委託2名、顧問2名。2017年事業は、域学連携コーディネート事業。環境省委託事業（ツシマヤマネコ保全）、佐護ヤマネコ稲作研究会事務局、大型鳥類保護事業（サントリー）、通販事業（ヤマネコ米、グッズ）、新商品開発、各種パンフレット・チラシ作製業務、移住サポート事業、アドバイザー派遣、講演・研修・視察対応である。

#### [主な実績]

##### 1. 対馬市への政策提言

###### 第2次総合計画策定支援

##### 2. 交流人口の拡大

##### 3. 民泊推進事業

4. 移住政策に貢献
5. 対馬の知名度の向上
6. 対馬の魅力発見・発信
7. 物販事業（ツシマヤマネコ米等）
8. 地域なりわいづくり支援

ヤマネコ米の取扱量は、年間 13 t。1 個につき 100 円の手数料（20 万円）を収入しており、受託費は 60 万円との事であった。

#### 《島おこし実践型域学連携教育プログラム》

豊かな地域資源を持続可能な形で利用し、地域と多様な生き方や価値観を育む社会の実現を目指し、島全体を学びの舞台ととらえ地域と大学が触発しながら活動を展開している。具体的活動としては、

##### ① 持続可能な産業づくりの実践

行政、大学・学生、地域の三者が主体となり実践型プロジェクトを実施。

##### ② 地域づくりを担う人財の育成

地元の小中高生や若者を対象として、大学を軸とした多主体連携による地域教育を進め、学びあい、地域づくりを担う人財の育成を図る。

##### ③ 多様な研究のフィールドキャンパス

日本の縮図である対馬をモデルとして、自然現象、社会現象等の真理を追究できる舞台を整え、あらゆる大学に実践のフィールドを提供。

域学連携事業については、受託費 800 万円で、平成 25 年度の学生受入数約 50 名（延べ 881 名）、平成 26 年度約 30 名、平成 27 年度約 65 名（延べ 2500 名）以上。

周知については、対馬にゆかりのある人を実行委員とし、一本釣りで各大学にチラシで周知している。募集は、市が募集している。

西日本で他に類のないフィールド研究型のプログラムを提供し、予算額 130 万円。

#### 《壱岐市》

壱岐市と朝来市の交流の契機は、1738 年に百姓一揆の義人として、小山弥兵衛が壱岐に流されたとの歴史からである。島での小山弥兵衛は子ども達に読み書きを教えていたとされている。

1958 年に小山弥兵衛の墓が発見され、1970 年から平尾明丈氏が現在まで手厚く供養されている。

1984 年に和田山町立東河小学校校長ほか来島した。

1987 年に和田山町長から、芦辺町長に感謝のメッセージが贈られる。

1994 年に「町おこしワイワイ塾第 2 期生」が来島し、墓参りを行う。

2003 年に但馬食文化まつりに芦辺町物産店を出店、芦辺町産業まつりに和田山特産物を出店。

2007年に朝来市東河小学校と壱岐市箱崎小学校が交流を始める。

2014年2月28日に朝来市・壱岐市「歴史・教育・経済パートナーシップ宣言」を調印。

2015年6月27日に朝来市・壱岐市友好都市提携。

壱岐市産業まつりへの朝来市の出店は、岩津ねぎや黒豆等との事であった。

## 5 成果

《森下恒夫》

### 【対馬市】

MITのメンバーはほとんどの方が高学歴且つそれぞれ専門的能力高い人で構成されており、行政がこのことを活用することにより多くの成果につなげている。又、域学連携で島を訪れる学者、学生と地域とのふれあいは島民にとってアカデミズムにふれる機会であり刺激となっている様である。

詳細は述べなかったが、地域おこし協力隊は第1期（26年）から第3期（29年）までに11名の卒業生を出しているが、内8名が定住に繋がっている。この中には、MITを設立した2名も含まれている。

先に述べたが、選考時に島にとって何が必要かを考え厳選の結果専門性の高い人材を受け入れたことにより成果として現れている。

わが市の協力隊の受入方を再考すべきと強く感じた次第である。

《嵯峨山博》

### 【対馬市】

あらゆる地域において協力隊を受け入れ、地域の活性化や課題解決に取り組んでいる。

島おこし協力隊においては平成23年から総勢21名の協力隊を受け入れ、島の課題解決に向け各種ミッション達成に向け取り組まれており、本年3月までに11名の隊員が卒業し、8名が定着している。

協力隊2名が対馬で起業し、5～6名雇用を確保し対馬への政策提言（総合計画策定支援）を行い、交流人口の拡大や移住政策に貢献し、更には対馬の魅力の発見や発信、知名度の向上などを行っている。収益は厳しいものがあるが、やりがいのある仕事であると担当者は言われていた。

協力隊員の様々な能力が高い人が集まったことにより、この事業が成功している。他市にでは協力隊の定住を目標に重点を置き取り組まれている所もある。これらを参考に、本市においても地域を活性化することが目的なのか、定住を目的にするのか。目標を明確にすべきである。

### 【壱岐市】

江戸時代の話だが小山弥兵衛さんが壱岐市へ島流しとなったが、島民に読み書きやそろばんを教えたり、農耕や植林などを教え文化の向上に大きく貢献された。その小山弥兵衛さんが和田山町出身ということで旧和田山町時代から交流が始まった。食文化祭りでは壱岐市の物産を出店したり、産業まつりでは朝来市の物産を出店し、東河

小学校と箱崎小学校との交流を行っている。

今後は東河小学校に留まらず、市内小学生を対象にした交流ができればと考える。

ふるさと寄付の返礼品においても、お互いの特産物を取り扱っている。壱岐市のふるさと寄付金は昨年1億2千万ほど、返礼品として朝来市の特産を選んでいただいたのが10万円ほどだった。互いの経済発展につながればと考えたが、年間返礼できる商品を取り扱っているため、季節限定商品が取り扱われていないのが残念である。情報を密に取り合い更に発展していくことに期待する。

最後に小山弥兵衛さんのお墓を50年守り続けていただいた平尾さんご夫妻には感謝するとともに、本市から感謝状等を贈るべきである。

《吉田俊平》

【対馬市】

対馬市の取組みで注目すべきは、「対馬発 島おこし実践型 域学連携教育プログラム」である。新しい価値を創造するフィールドキャンパス対馬学舎として、持続可能な産業づくりの実践と多様な研究分野のフィールドキャンパスと地域づくりを担う人財の育成を目指されているところである。

それらのプログラムは、職業体験型（短期インターン等）、フィールド研究型（卒論等）、プログラム参加型（島おこし実践塾等）、プロジェクト推進型（中長期インターン等）と別れている。

その視点の素晴らしいところは、対馬市にはない大学との交流を目指されている点である。これらのプログラムの経験者が島おこし協働隊員や移住・定住に繋がっている点で、単なる机上の空論でもない。それは、対馬というツシマヤマネコを有した独自の生態系と通常は離島という不利な条件を逆手にとって有利に変えている事が起因していると思われる。

平成27年度に約65大学660名（延べ2500名）以上が来島しているだけでも、直接効果と間接効果は計り知れない好影響を与えている。そしてその効果は、現在と未来を繋ぐものになるはずである。来島は学生の自主的な意思であり、単に強制的に大学連携を行う他の自治体と違う。この事が心象を向上させているのである。

そして、そうした学生が新たな移住者や定住者になっていく。朝来市においても、大学連携や学部連携などの強制的な交流から、自主的自発的な大学連携を目指していくべきである。そうでなければ、大学連携は単なる通過点として利用される結果に終わるだろう。

【壱岐市】

先ず、小山弥兵衛のお墓を45年間守って頂いている平尾氏には感謝の念しかない。また、今日までの交流を支えた方たちにも感謝をすべきであると思う。

その上で、朝来市と壱岐市の交流を考えた場合、外形上は両市の交流になっているが、その内実の一部の交流に留まっているのが実情である。この事は、壱岐市職員との意見交換の時に指摘したが、その際に「両市の実行委員会からも交流を深めるように」との指摘があったとの事であった。今後、真の朝来市と壱岐市、市民と市民との交流を図って行く上では、交流を一部に留めるのではなく広く公募をして広い交流を図れるような仕組みが必要である。その一つのアイデアとしては、私は島留学があ

るのではないかと考える。また、今後は広く交流のメンバーを募る必要もある。

また、ふるさと納税等の取組みや両市職員の交流など、両市で交流のアイデアを話し合い機会等の創出も必要であろうと思う。そうした取組みが進んだ場合、朝来市と宍州市にとって、双方がウインウインのパートナーとして確立する。1日も早くそうした関係を築いていけるように尽力をしたいと思う。

また、両市の災害協定が友好都市提携に包括されているのかという質疑には、回答が得られなかった。今後は、災害協定のカウンターパートナーとしての両市の在り方を実現できるように提案を行っていきたいと思う。

#### 6 支出内容明細

(単位：円)

項目	費用総額	使用額	積算根拠
調査研究費	381,778 円	381,778 円	宿泊費 73,280 円 交通費他 308,498 円
合計	381,778 円	381,778 円	

仁志会 視察研修(平成29年7月3日～5日) 経費内訳表

科目	政務活動事項	経費の内訳	領収書の額
調査 研究費	長崎県、対馬市、壱岐市視察 実施日：平成29年7月3日～5日	航空券(伊丹空港→福岡空港)、 (福岡空港→対馬空港)、 (福岡空港→伊丹空港)	202,200
		視察先土産代	8,000
		レンタカー代	22,896
		運賃(厳原港→芦辺港)、 (芦辺港→博多港)	43,380
		駐車場代	6,690
		研修費	20,000
		宿泊代	73,280
		通行料代	4,740
		ガソリン代	592
		合計	381,778



各種代金お支払い 取扱明細書兼領収書 (お客様控)

発券日 2017年05月03日 時間 14時39分  
 10178-7 和田山土田  
 日本航空株式会社

お支払い金額  
 63,000円



お客様氏名 仁志会  
 07/05 JAL2058 16:40 福岡 -大阪伊丹

全1区間6名様分の金額です。  
 該当路線にはその他料金が含まれます。  
 お支払い後の返金は当店ではお受けできません。お支払い内容に関しては下記へお問合せください。  
 お問い合わせ先: JAL国内線ご予約・ご購入・ご案内  
 電話: 0570-025-071 受付時間: 07:00-20:00  
 JMB会員専用国内線予約 0570-025-022  
 <有料/年中無休> 本紙は領収書として使用可能

収納代行会社  
 ウェルネット株式会社

申込No.: 1017871235275597  
 この明細書は大切に保管してください。

各種代金お支払い 取扱明細書兼領収書 (お客様控)

発券日 2017年04月28日 時間 13時24分  
 30587-0 MS 和田山寺谷 (31875)  
 ANA(全日本空輸株式会社)

お支払い金額  
 51,000円



お客様氏名 仁志会  
 下記予約を承っております。全6名 全1旅程分の金額です。  
 出発日 便名 区間 出発時刻  
 07/03 ANA4933 福岡 -対馬 1125

お支払い後の返金は当店ではお受けできません。お支払い内容に関しては下記へお問合せください。  
 お問い合わせ先: 会員専用デスク  
 電話: 0570-029-767 受付時間: 06:30-22:00  
 東京03-6741-8800 大阪06-7637-8800  
 札幌011-726-8800 福岡092-752-8800 沖縄098-861-8800

収納代行会社  
 ウェルネット株式会社

申込No.: 3058771184828299  
 この明細書は大切に保管してください。

各種代金お支払い 取扱明細書兼領収書 (お客様控)

発券日 2017年05月03日 時間 14時38分  
 10178-7 和田山土田  
 日本航空株式会社

お支払い金額  
 88,200円



お客様氏名 仁志会  
 07/03 JAL2053 09:45 大阪伊丹-福岡

全1区間6名様分の金額です。  
 該当路線にはその他料金が含まれます。  
 お支払い後の返金は当店ではお受けできません。お支払い内容に関しては下記へお問合せください。  
 お問い合わせ先: JAL国内線ご予約・ご購入・ご案内  
 電話: 0570-025-071 受付時間: 07:00-20:00  
 JMB会員専用国内線予約 0570-025-022  
 <有料/年中無休> 本紙は領収書として使用可能

収納代行会社  
 ウェルネット株式会社

申込No.: 1017871235269893  
 この明細書は大切に保管してください。

2017年 7月 1日(土)

領 収 証 様

仁志会

¥8,000-

上記正に領収しました



兵庫県朝来市山東町大月92-6  
 道の駅 但馬のまほろば  
 TEL 079-676-5121  
 ※保管上のご願い  
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

# オリックスレンタカー



オリックスレンタカー

## 領収証

NO. G 039360

領収日 2017年7月3日

仁志会 様

金額	百万	千	円
		228	96

内消費税額  
¥

但し 雑入として

上記金額正に領収致しました。

請求書NO.

内訳 1. 現金 2. 振込 3. 小切手 4. 手形  
5. グレジット 6. その他 ( )

レンタルNO.

発行部署

〒817-0322 長崎県対馬市美津島町鶴知2-304-1  
オリックスレンタカー対馬空港ツバキ店  
TEL0920-54-2220・FAX0920-54-2203

収入印紙

担当者

目

(注) 金額を訂正したものは、無効です。

## 領 収 証

仁志会 殿

金額 ¥43,380- 円也

但し 乗船切符及び航送料金  
厳原～(博多・杵岐・唐津東・比田勝)間  
ヴィーナス等切符 6名分 片・往

上記の金額正に領収致しました。

平成29年7月4日

九州郵船代理店

博多海陸運送(株)対馬支店

博多運送株式会社  
対馬支店  
陸式



## 駐車券・領収書

大阪国際空港駐車場

TEL 06-6856-7300

24時間営業

お帰りの際は事前精算機をご利用ください。

1. 車を離れる時は、必ず本券をお持ちください。
2. 本券は、事前精算された後も出場されるまで、お持ちください。
3. 裏面の注意事項をお読みください。

金額 6690円 領収いたしました

16 17-07-05 18:30

0511

A07月03日08時47分 305053 12

領 収 証

仁志会

様

No. ....

★ ￥ 20,000 -

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等 ( % )	

但 講師謝礼にて

2017年 7月 4日 上記正に領収いたしました

収入印紙

長崎県対馬市上里町  
志多留208  
一般社団法人MIT 吉野

コクヨ ウケ-98

領 収 証

仁志会

様

No. 0617502

客室番号

901, 902, 903, 1003

1005, 1002

￥ 36,140 -

但し 宿泊代・駐車代・その他 料金として

2017年 7月 3日 上記正に領収いたしました

現金  カード

●東横INNビジネスホテルチェーン

内 訳 05940×6 宿泊代  
0500×1 車平料

収 入  
印 紙

税抜金額

消費税額( % )

東横INN対馬巖原

〒817-0021 長崎県対馬市巖原町今屋敷771-1  
TEL 0920-53-6145 FAX 0920-53-6146

担 当



2016.3

No. 21924-1

マロトリ線

領 収 書

お名前 (Name)

Receipt

仁志会

様

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
37,140		
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		37,140



発行月日 (Issue)

2017/07/04

収 入

印 紙

@ 6,190円 × 6名

ご利用ありがとうございます。  
**利用証明書**  
 兵庫県道路公社  
 遠阪トンネル  
 TEL 079-676-4055

17年 7月 5日 車種 普通  
 通行料金 ¥310-  
 現金 ¥310-

本書は領収書です。

2017-L05-0035  
 料金所では一旦停止して下さい。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

**領 収 書**

料金所 春日  
 TEL 0795-74-1099  
 6月3日から近畿道・阪和道・西名阪道・  
 第二京阪等の高速道路料金が変わりました。  
 詳しくはWEBサイトをご覧ください。

17年 7月 5日 20時04分  
 車種 普通  
 通行料金 ¥2,060-  
 (現金)

-入口料金所- 中国池田  
 はじめませんか? ETC! 詳しくは  
[www.tokutoku-etc.jp](http://www.tokutoku-etc.jp)  
 西日本高速道路株式会社  
 大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
 取扱番号204-02341845-00

ご利用ありがとうございます。  
**利用証明書**  
 兵庫県道路公社  
 遠阪トンネル  
 TEL 079-676-4055

17年 7月 3日 車種 普通  
 通行料金 ¥310-  
 現金 ¥310-

本書は領収書です。

2575-L02-0022  
 料金所では一旦停止して下さい。

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

**領 収 書**

料金所 中国池田  
 TEL 072-762-3430  
 6月3日から近畿道・阪和道・西名阪道・  
 第二京阪等の高速道路料金が変わりました。  
 詳しくはWEBサイトをご覧ください。

17年 7月 3日 8時37分  
 車種 普通  
 通行料金 ¥2,060-  
 (現金)

-入口料金所- 春日  
 はじめませんか? ETC! 詳しくは  
[www.tokutoku-etc.jp](http://www.tokutoku-etc.jp)  
 西日本高速道路株式会社  
 大阪府大阪市北区堂島1-6-20  
 取扱番号207-00430736-00



(株)新出光 藤原支店  
 藤原  
 長崎県対馬市  
 藤原町東里352-4  
 TEL:0920-52-1571 SS:53007-15126

**領 収 書**

2017年07月04日 12:21 伝票No. 1300  
 取引通番 8222

上 権  
 530-15126-0000-0005 \* 53007  
 現金

0120-00 0812  
 ガソリン P03 ¥592  
 数量 3.50L  
 単価 @169  
 (内ガソリン税 @53.8)

**合計** ¥592  
 (内税分消費税 ¥44)  
 釣銭 1万:9408 5千:4408 1千:408  
 4:0000000-0:0000000  
 係員:成瀬 海那 01  
 処理日付 17/07/04 0812-0812  
 100取引  
 領収書が送させていただきます。